



場所 座長	501	502	503	504	505	506	507	508	509	510
	菊池 純一 知財制度論	鈴木 香織 著作権・ コンテンツマネジメント	中島 淳 その他(ブランド・ 知的財産の新領域等)	斉藤 裕美 産学連携及び新規事業	近藤 正幸 知財に関する国際問題	籠原 裕明 知財人材育成・知財教育	枝村 一磨 先端技術・国際標準	河合 毅治 知財・技術情報の 戦略的活用と管理	知財会計・評価と経営問 題	浅見 節子 学生発表
11:10	1A4 諏訪野 大 近畿大学法学部  テレビ番組フォーマットに 関する国外の裁判例	1B4 張 睿暎 東京都市大学メディア情 報学部  デジタルコンテンツ流通促 進のための制度設計—韓 国および英国におけるデ ジタル著作権取引所 (DCE)構想を参考に—	1C4 松原 幸夫 新潟大学 産学地域連携 推進機構  高度熟練技術企業におけ る暗黙知経営のあり方～ 「失われなかった20年」に 学ぶ～	1D4 西尾 好司 株式会社富士通総研  多様なステークホルダと の共創によるイノベーション 活動に関する研究	1E4 土門 晃二 早稲田大学社会科学総 合大学院  中国を中心とした模倣食 品供給の国際分業	1F4 烏谷 直宏 大阪府立農芸高等学校  農業高校における知的財 産権学習の実践報告～ 果樹栽培を通じた知財学 習の取り組み事例報告～	1G4 澤田 孝之 日本弁理士会 企業弁理 士知財委員会  創薬・医療分野における パテントプールの調査  内山務、永井隆	1H4 竹内 均 知的財産研究会IPLounge  特許情報から見るキーマ ン依存度と研究開発動向 に関する一考察  大城裕太、佐藤智文、沙 魚川久史		1J4 手塚 沙綾 早稲田大学大学院創造 理工学研究科  発明者が行う先行技術調 査の調査方法改善に関す る研究  森康晃
11:30	1A5 村上 恭一 青山学院大学大学院 法 学研究科 パロディ問題に見る著作 権法研究の未解決問題	1B5 清水 利明 一般財団法人比較法研 究センター スポーツに関わる著作 権・著作権隣接権・パブリ ンター権	1C5 金間 大介 北海道情報大学経営情 報学部 成果報酬は研究開発者 の意欲を高めるか？報 酬・動機づけ・発明に関 する実証研究レビュー	1D5 古澤 陽子 文部科学省科学技術・学 術政策研究所 産学連携における人材が パフォーマンスに及ぼす 影響  隅藏康一	1E5 栗田 陽介 東京理科大学専門職大 学院 遺伝資源問題における 「出所表示」-日本特許法 からの検討-	1F5 中野 輝良 岐阜県立大垣養老高等 学校 農業高校における知的財 産権教育の実践～企業と 連携した実践学習による 知的財産活用～	1G5 沙魚川 久史 東京理科大学イノベー ション研究センター サービス価値共創に伴う 支援技術とビジネスモデ ルの変容に関する一考察  小川延浩	1H5 乾 利之 IPNJ国際特許事務所  商標情報および特許情報 を利用した新商品予測に 関する考察  田中義敏		1J5 平田 桃子 早稲田大学大学院  2020年東京オリンピック・ パラリンピック競技大会に 向けた情報化社会におけ る権利保護に関する問題 点 橋本正洋
11:50	1A6 竹田 由美子 青山学院大学  デジタルデータを取り扱 う伝送システムに関する 侵害訴訟における一考察 -日本の職権探知機能と デジタルフォレンジクス		1C6 藤森 裕司 日本弁理士会 不正競争 防止法委員会 副委員長 不正競争防止法2条1項 3号適用上の「実質的 同一性」に関する裁判例の 整理	1D6 石埜 正穂 札幌医科大学医学部  医学系大学産学連携ネッ トワーク協議会(medU- net)の活動  飯田香緒里、西村訓弘	1E6 鈴木 睦昭 国立遺伝学研究所  海外遺伝資源に関わる名 古屋議定書実施に伴う学 術分野の課題	1F6 小野 卓也 岐阜県立岐阜農林高等 学校 農業高校での知財教育に おけるSNSの活用と効果 に関する考察と展望 ～ 産学官連携による商品 開発プロジェクトを通じて	1G6 田中 悟 神戸市外国語大学  ICT分野の標準必須特許 をめぐる知的財産権制度 の運用ルールに関する法 と経済学的研究  林秀弥			1J6 潘 寅 早稲田大学理工学術院 国際情報通信研究科 中国出願特許からの日中 企業の技術競争力分析 —Liイオン2次電池の例 橋本正洋
12:10	ランチタイム									